

◆目標管理者

部長	田中 三男
専門理事	太田 一郎

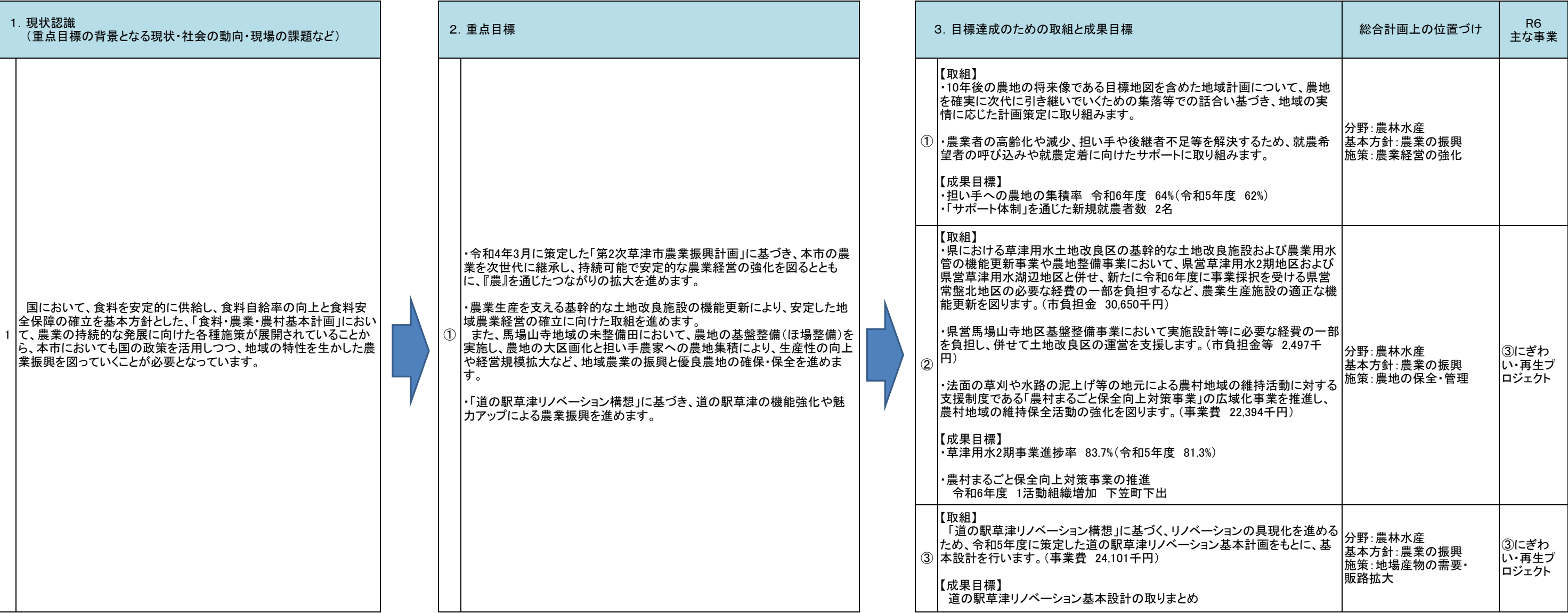
◆部局の役割・目標像

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を進め、また、農業や水産業、商工業、観光などの振興を図るとともに、互いの密接な連携による地域経済の活性化を図り、にぎわいと魅力あふれるまちづくりを進めるために

- ◆「魅力」あふれるまちの実現を進めます。
 - ・持続可能で安定的な農業経営を図るとともに、市民生活に豊かな実りとるおいをもたらす「農」のあるまちづくりを目指し、人材の育成・確保や農地の集積・集約化、草津用水事業などの営農環境の整備、優良農地の確保や保全など、農業経営の基盤強化を進めます。
 - ・持続可能な未来に向けて、工業だけでなく、商業や観光など産業を幅広く捉えて一体的に施策を講じながら、草津商工会議所や草津市観光物産協会等の関係団体と連携し、市内産業および地域の観光の活性化と雇用の創出を図ります。
- ◆「暮らし」支えるまちの実現を進めます。
 - ・今ある地域資源を保全・活用し、環境の側面だけでなく、環境・経済・社会の統合的な向上を図りながら、自然環境の保全、環境学習の推進、公害対策等の施策を多様な主体と協働で推進します。
 - ・資源循環型社会の構築を図るため、ごみの発生抑制と再使用の取組を進めるとともに、ごみの分別と資源化を徹底します。
- ◆ゼロカーボンシティくさつの推進を率先して行います。
 - ・公共施設の更なる省エネ化の推進と再生可能エネルギーの活用を進めます。
 - ・草津市地球冷やしたいプロジェクトを推進し、市域全体の温暖化対策に取り組みます。

◆職員数および当初予算規模

所 属	職 員 数 (人)				当 初 予 算 規 模 (千 円)		
	正 規	再 任 用	会 計 年 度	合 計	歳 出 (職員費を除く)	特 定 財 源	一 般 財 源
経営層(部長、副部長)	3	0	0	3	-	-	-
農林水産課	12	1	3	16	296,460	156,529	139,931
商工観光労政課	8	0	3	11	256,000	41,153	214,847
環境政策課	6	0	7	13	48,596	30,742	17,854
温暖化対策室	4	0	1	5	15,626	7,000	8,626
資源循環推進課	11	1	8	20	1,541,387	646,373	895,014
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
				0			0
合 計	44	2	22	68	2,158,069	881,797	1,276,272



1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)		2. 重点目標		3. 目標達成のための取組と成果目標		総合計画上の位置づけ	R6 主な事業
2	近年、産業を取り巻く環境は急速に変化しており、企業における人材不足や事業承継問題の深刻化、少子高齢化に伴う生産年齢人口の急激な減少、国際情勢の緊迫化による物価高騰など、中小企業等の経営や雇用情勢を取り巻く環境には厳しさが増えています。	➡	②	➡	④	分野: 商工観光 基本方針: 商業の振興 施策: 地域商業の活性化	
					⑤	分野: 商工観光 基本方針: 工業の振興 施策: ・中小企業等への支援 ・企業の立地促進 ・新産業の創出と創業・第二創業等の支援	
					⑥	分野: 商工観光 基本方針: 観光の振興 施策: 地域観光の活性化	
3	良好な自然環境を維持していくために、生態系等に配慮した環境保全と環境負荷低減を進め、持続可能な社会づくりへの取組が求められています。	➡	③	➡	⑦	分野: 環境 基本方針: 良好な環境の保全と創出 施策: 自然環境の保全	
					⑧	分野: 環境 基本方針: 良好な環境の保全と創出 施策: ・自然環境の保全 ・環境学習の拡充	

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)		2. 重点目標		3. 目標達成のための取組と成果目標		総合計画上の位置づけ	R6 主な事業
4	地球温暖化による気候変動は我々の暮らしに悪影響を及ぼしており、国としても、地域脱炭素ロードマップを作成し、2050年カーボンニュートラル実現に向けた政策を推進しているところです。 本市といたしましても、ゼロカーボンシティを推進し、脱炭素社会への転換を図ることが求められています。		④	・草津市役所の率先行動として、公共施設の更なる省エネ化の推進および再生可能エネルギーの利活用を計画的に進めます。			
				・第4次草津市地球冷やしたいプロジェクトを推進し、市民、事業者、団体、市の協働により、草津市地球温暖化対策市民運動を構築し、温室効果ガスの排出削減や気候変動への適応に取り組めます。			
				・2050年カーボンニュートラル実現を見据えて、次期草津市地球温暖化対策実行計画である第5次草津市地球冷やしたいプロジェクトを策定します。			
	資源循環型社会の構築を図るため、ごみの発生抑制と再利用の取組を進めるとともに、ごみの分別と資源化を徹底する必要があります。		⑤	「第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に掲げる減量目標の達成に向けて、各種取組を進めます。			
				⑨	【取組】 LED照明が未導入の163の公共施設に対して、令和6年度より複数年にわたり計画的にLED照明を導入し、施設の省エネ化、電気代の削減を図ります。 また、公共施設の太陽光発電の導入とクリーンセンターのごみ発電の余剰電力を利活用するための事業スキームの策定に取り組めます。 ※草津市地球温暖化対策推進本部会議関連事項 (事業費 13,474千円 各施設管理課にて予算計上) 【成果目標】 ・LED照明未導入公共施設へのLED照明の導入 78施設 ・公共施設への太陽光発電の導入とごみ発電の余剰電力の利活用にかかる事業スキームの策定	分野:環境 基本方針:脱炭素社会への転換 施策:省エネルギー対策・再生可能エネルギー利用等の推進	④暮らしの安全・安心向上プロジェクト
				⑩	【取組】 第4次草津市地球冷やしたいプロジェクトを推進し、市民、事業者、団体、市が一体となって、地球温暖化対策市民運動の構築をめざします。 ※草津市地球温暖化対策推進本部会議関連事項 (事業費 4,698千円) 【成果目標】 ・太陽光発電設備等申請件数 73件(令和5年度実績 37件) ・エコ・アクション・ポイント申請ポイント数 300,000ポイント(令和5年度実績 200,000ポイント)	分野:環境 基本方針:脱炭素社会への転換 施策: ・様々な主体の自主的な取組の支援とネットワークの拡充 ・省エネルギー対策・再生可能エネルギー利用等の推進	④暮らしの安全・安心向上プロジェクト
				⑪	【取組】 2050年カーボンニュートラルを実現し脱炭素社会への転換を図るためのフレームを示した、次期草津市地球温暖化対策実行計画である「第5次草津市地球冷やしたいプロジェクト」の策定を行います。 ※草津市地球温暖化対策推進本部会議関連事項 (事業費 8,560千円) 【成果目標】 「第5次草津市地球冷やしたいプロジェクト」の策定	分野:環境 基本方針:脱炭素社会への転換 施策: ・様々な主体の自主的な取組の支援とネットワークの拡充 ・省エネルギー対策・再生可能エネルギー利用等の推進	④暮らしの安全・安心向上プロジェクト
5	資源循環型社会の構築を図るため、ごみの発生抑制と再利用の取組を進めるとともに、ごみの分別と資源化を徹底する必要があります。		⑤	「第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に掲げる減量目標の達成に向けて、各種取組を進めます。			
				⑫	【取組】 ごみ問題を考える草津市民会議と連携した啓発事業や、ごみ分別アプリ等の媒体を通じて、引き続き、さらなるごみの減量や分別の徹底に向けた取組を推進します。 【成果目標】 ・市民1人1日当たりの家庭系ごみ量(集団回収を含む) 519.2g/人・日(令和5年度実績:490.6g/人・日) ・市民1人1日当たりの事業系ごみ量 244.3g/人・日(令和5年度実績:233.4g/人・日)	分野:環境 基本方針:資源循環型社会の構築 施策:ごみの発生抑制・再利用・資源化の推進	